

おすすめの一品

「柚子みそ」
「干し柚子皮漬け」

■生産グループ

「柚子みそ」桑の実会（会員13人）

「干し柚子皮漬け」つるとみ漬けグループ（会員4人）

■価格と内容

「柚子みそ」

1袋（100g） 250円

村内産の柚子を冷凍保存し、生産する度に解凍して鶴富味噌に練り込んだ後、調味料を加えて仕上げています。無添加の味噌と柚子の風味がよく合い、菜豆腐や田楽、野菜スティックなどに塗って食べるととても美味しいと評判です。ご飯にそのままのせて食べるのもオススメです。

「干し柚子皮漬け」

1袋（150g） 290円

村内で秋に収穫された柚子の皮を天日干しにして乾燥させた後、「シヨウ」などを加えた特製の調味液に漬け込みました。そのままでも美味しく食べられますが、お茶漬けなどにも最適です。

■問い合わせ先・販売先

椎葉村物産センター「平家本陣」

TEL 0982-16713139

FAX 0982-16713144

椎葉の樹木 41

キブシ

キブシ科キブシ属。椎葉の山里に春が訪れる3月初旬から4月にかけて、川沿いや林道脇、林縁、人家の周辺など比較的日当たりの良い明るい場所に、淡黄色の小花だけがかんざしの飾りのように垂れて咲く高さ3m前後の落葉低木をよく見かけます。これがキブシで、本村では「つきでのき」の方言で親しまれる春の花木です。幹は直径5-8cmで光沢のある帯紫褐色ですが若枝は緑色で、ともに白い斑紋の皮目を散生します。葉は長さ10cm、幅5cm程度の長楕円形で先がやや尾状に尖り、縁に鋭い鋸歯を有し互生します。花は雌雄異種で後に球状の果実が房状に下がります。材は黄白色から淡黄褐色の散孔材で柔らかく、中心部に白い綿状の髓が詰まっているのが特徴です。花が美しいので花材や低木に用いられます。日本の固有種で九州から北海道の山野に生え、この花が咲くと春が来たことを感じさせる木です。

（九州大学宮崎演習林 井上 晋・内海 泰弘）



未来にはばたけ!



ゆめか 黒木 夢華 ちゃん
(佐土ノ谷)

平成16年4月16日生まれ
おとうさん：治実さん
おかあさん：律子さん

名前の由来として、最初は自分の夢が叶うように「夢叶」と名付けるつもりでしたが、いろいろ考えた末、夢華やかとの意味を込めて「夢華」と付けました。将来、夢を持ち続けそれを実現できる人になってほしいですね。



しゅんすけ 椎葉 俊輔 ちゃん
(入子蒔)

平成16年5月2日生まれ
おとうさん：義勝さん
おかあさん：美津子さん

愛嬌たっぷりで行動的な俊輔。お兄ちゃんといつまでも仲良く、思いやりのある子になってね!

Face in March

尾前 貴大 さん (20歳:尾前下)

勤務先：JA日向 椎葉給油所
趣味：車・ドライブ

まだ何も分からないことばかりですが、一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。ぜひJA日向椎葉給油所をご利用いただき、その際には気軽に声を掛けてください。

